

LionFilter 200

高速かつ安全なネットワークを提供



LionFilter200 ディープパケットインスペクション (DPI) とAIスキャン技術を融合し、高速接続・セキュリティ・管理をこれ一台で

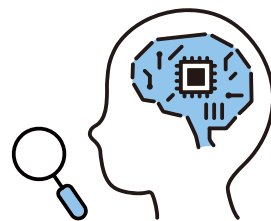


三つの主な特長

01

クラウドAIで未知の脅威を識別し、マルウェアやボットネット通信をブロック。多層的なセキュリティ対策を実現

AIが膨大なサンプルを学習し、**ゼロデイウイルス**を高精度に検出。クラウド型アンチウイルスと連携し、防御力をさらに強化。



02

10G WANポートと4つの2.5G LANポートを搭載し、高速なデータ通信を実現。ネットワークはスムーズに

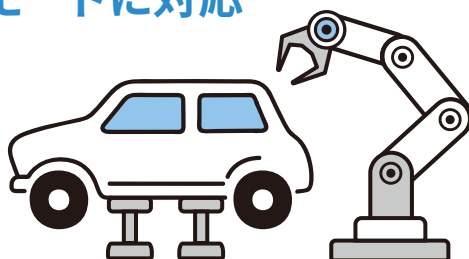
複雑な設定不要で、**VPNを簡単に構築**。



03

シナリオベースのパケットスキャンをサポート:リアルタイム保護モードと低遅延保護モードに対応

CNC工作機械やロボットアームなど、ネットワーク遅延に敏感な機器も、**低遅延保護モード**を有効にすれば安定した接続を確保。



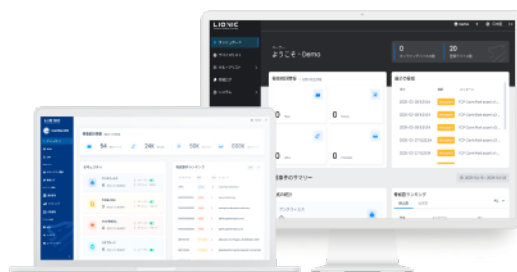
IPsec (Site-to-Site) およびWireGuard (Client-to-Site) VPNを搭載し、支社やテレワーク中の社員も、社内ネットワークに安心してアクセス可能です



セキュリティ全体像をリアルタイムで把握

アプリケーションとインターネット利用状況を監視

アプリケーションの種類ごとにグループ管理が可能。使用の許可・禁止項目を柔軟に設定でき、各デバイスのトラフィックと行動を分析して、ネットワーク利用状況やリスクの発生源を素早く把握。



帯域リソースをスマートに配分

P2Pファイル共有などの大容量通信には、帯域幅制御を通じて他のデバイスへの影響を最小限に。YouTubeやNetflixなどのストリーミングサービスにも柔軟に帯域を割り当て、安定したネットワークと効率的な運用を実現。

直感的に操作できるセキュリティ監視プラットフォーム

シンプルで直感的な管理画面と操作フローを採用しており、誰でもすぐに使いこなせます。日本語・中国語・英語の三言語に対応。CMS (中央管理システム) と連携し、複数の機器をリモートで一括管理可能。日次・週次・月次レポートも自動生成され、セキュリティ管理の効率と利便性が大幅に向上します。

なぜ LionFilter 200 を選ぶのか？

リアルタイムで更新される脅威対策データベース

最新のシグネチャデータベースをサブスクリプションし、能動的な防御機構を構築し、リアルタイムの保護を実現。



拡充し続ける脅威データベース (Threatpedia)

攻撃サンプルと行動分析を体系的に整理し、セキュリティインシデントへの適切な対応と予防策をサポート。



市場で実証された独自の脅威情報

アメリカや日本などの市場で導入実績があり、検証済みの脅威防御力を備えています。



高性能エンジンによる二重防御

クラウドスキャンとエンドポイントスキャンを組み合わせ、特許技術と連携して、各種ウイルス侵入・ハッキング・フィッシング詐欺を高精度に検出・ブロック。



LionFilter 200

包括的なセキュリティ保護を提供

外部からの攻撃

内部からの攻撃



外部からの不正アクセス

ファイアウォールやIPS/IDSによって外部からの通信を監視し、社内ネットワークへを不正アクセスを防止

社内設備の不正アクセス

社内設備が侵害され、サイバー攻撃の踏み台やマルウェア拡散の手段として利用されることを防止

危険なウェブサイトのアクセス

ウェブサイトのアクセスを監視し、マルウェアのダウンロードを防止

アプリケーションの制御

社内ネットワーク内でアプリケーションの使用を制御

ウィルス侵入

ファイルダウンロードやメールアクセスの時、AIでウィルスのシグネチャを分析し、ウィルスを検知と無効化

ウィルス拡散

ファイルアップロードやメール送る際にウィルスを検知して、ウィルス拡散を防止

スパムやフィッシングメール

スパムやフィッシングメールを検知して、個人情報の盗難を防止

社内ネットワークの攻撃を防御

社内端末が侵害された場合でも、他の社内設備へのDoS攻撃などの攻撃が行われるのを防止

フィッシングサイトを遮断

悪意のある通信を検出・遮断し、ハッカーによる社内設備の遠隔操作を防止

URLフィルタリング

アダルト、薬物、犯罪関連など、不適切なウェブサイトへのアクセスを制限

